

光科学の研究者体験をしよう！～光で「観る」「拓く」「創る」～

物理、光、医療

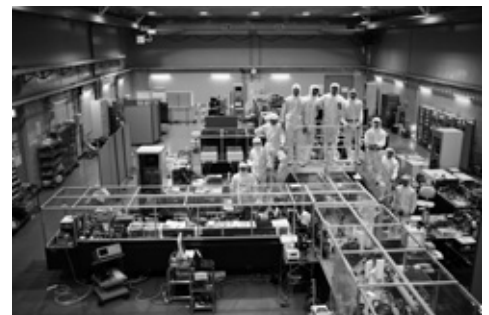
独立行政法人

日本原子力研究開発機構 関西光科学研究所

会期：2011年8月3日(水) 12:00～8月5日(金) 16:30 2泊3日

日本原子力研究開発機構 関西光科学研究所は、その名のとおり「光」を研究対象とした国内でも有数の研究開発機構です。関西光科学研究所では、「光」の中でも特に「レーザー」に注目し、最先端のレーザー開発やレーザー技術を活用した研究活動を行っています。「レーザー」は今日の私たちの生活でも、光通信、照明、CD/DVDプレイヤー、手術用のレーザーメス、計測器、コンピューターのICチップの制作など様々な分野で活躍しています。

今回のキャンプでは、「光」に関する3つのテーマを掲げ、仮説・実験・検証のプロセスを経て、研究者体験をします。



会場

独立行政法人 日本原子力研究開発機構
関西光科学研究所
京都府木津川市梅美台8丁目1番地7
(近鉄奈良線近鉄奈良駅より奈良交通バス21番のりば<州見台8丁目行き>「木津南ソレイユ」バス徒歩5分)
URL: <http://www.wapr.kansai.jaea.go.jp>
宿泊場所: 関西光科学研究所 交流棟

募集人数

15名

キャンプのプログラム内容(予定)

光科学の魅力を通じて研究者体験することにより、研究者の視点や考え方を学ぶことを目的としています。

(1) 光科学の魅力に触れる

「光」は私たちのまわりでもっとも身近なもののひとつです。みなさんも生まれた時から自然に何の疑問もなく受け入れているのではないのでしょうか。しかし科学の世界では、「光」は長く深い歴史を持つ研究対象であって、今も中心にあります。普段の生活の中ではまったく意識していない事柄も、科学的には「光」が重要な役割を担っていて、「光」を利用した科学技術は私たちの生活に大きな助けになっています。このキャンプの中で、何気なく生活の一部としてある「光」を、あらためて「科学」という立場から考えてみませんか。

①国内唯一の光の科学館「きつづ光科学館ふおとん」の見学

②研究者による講義「光科学への入り口」

(2) 研究者体験をしよう！

3グループに分かれ、研究者スタッフが独自に考えたテーマに対して、実験・成果発表を行います。

2日目の夜は、チュートリアル時間を設けています。この場では何でも質問可能です。

3日目の発表で、あなたも立派な研究者に！

スケジュール(予定)

1日目 8月3日(水)

12:00～13:00 集合受付
13:00～13:30 開講式、講師及び参加者の自己紹介
13:30～14:30 講義
14:30～16:00 見学(科学館及び実験施設)
16:00～17:30 オリエンテーション
18:00～19:30 夕食(講師等の交流会)

2日目 8月4日(木)

9:00～12:00 グループ毎に分かれて実験
12:00～13:00 昼食
13:00～17:00 グループ毎に分かれ実験
17:00～18:00 本日のまとめ
18:00～19:30 夕食
20:00～21:00 チュートリアル

3日目 8月5日(金)

9:00～12:00 発表準備
12:00～13:00 昼食
13:00～15:00 発表準備
15:00～16:00 発表
16:00～16:30 閉講式・解散

1、2日目の夜は宿舎でミーティングを行います。

プログラムの関連図書、Webサイト紹介

- ・光と色の100不思議/東京書籍
- ・NEWTON別冊 みるみるよくわかる 光とは何か?/ニュートンプレス
- ・子ども科学技術白書

http://www.mext.go.jp/a_menu/kagaku/kodomo/07041706.htm